

ムスリムフレンドリーホテルを目指して 西日本ホテル初 ローカルハラール認証取得のお知らせ

ホテルグランヴィア京都（京都市下京区 代表取締役社長 土師総一）の2階カフェレストラン「ル・タン」は、2013年6月17日（月）にマレーシア ハラル コーポレーション株式会社（以下 MHC）所管のローカルハラール認証を取得いたしました。

これまでも当ホテルでは、ムスリム（イスラム教徒）旅行者の皆様にご滞在をいただくために、メッカの方角を示す方位表やお祈りマットをご用意し、事前のご要望に応じてハラール食材（ムスリムの方々が合法的に食することができる食材）を使用したメニューをご用意する等の取り組みを行ってまいりました。この度、ムスリムの皆様により安心と信頼をいただけるよう、MHC が提唱する「ローカルハラール認証」を西日本のホテルでは初めて取得いたしました。同時に、ハラール食材を利用したメニューの販売を開始いたします。

MHC が提唱するローカルハラール規格とは、世界的に最も通用度の高いマレーシアのハラール認証基準をベースに、日本の現状に合わせてローカライズしたものです。非イスラム国である日本の商業環境にあわせて、ハラール管理資格を持ったムスリムが提案する日本国内で実現可能なハラール基準です。認証取得に必要な主な事柄として、以下の5項目がございます。

- ① 従業員のイスラム研修及びムスリム受け入れ体制の整備
- ② ハラル専用の食器・什器・調理器具の購入、及び食材保管スペースの確保
- ③ ハラル食品の仕入先の選定、及び販路の確立
- ④ ハラルメニューの作成
- ⑤ その他、コンサルタントを受けながらの検証作業

今後も当ホテルでは、西日本初のローカルハラール認証ホテルとして、京都を訪れるムスリムの皆様へ安心・安全をお届けできるホテルとして取り組んでまいります。



【ローカルハラールとは】

MHCが推奨する「非イスラム国」でのハラール基準。マレーシア国通産省・ハラール産業開発交社が認めたハラール監査人の資格を持つMHCがハラールの管理・認定を行います。ムスリムにとってタブー（禁忌）についての基準を守った上でハラールとノンハラールの混合を防ぐ仕組みが確立されており、日本で実現可能なレベルでのハラール基準を提案するものです。

【ローカルハラール認証発行会社について】

会社名 : マレーシア ハラール コーポレーション株式会社
本社所在地 : 東京都港区虎ノ門1-8-15 MAYビル 3階
資本金 : 1,000万円
業務内容 : ローカルハラール認証発行、ハラールコンサルティング全般、
ハラール認証取得サポート、ハラール商品の販売（国内外）、
訪日インバウンド獲得各種プロモーション活動



【店舗情報】

店舗名 : カフェレストラン「ル・タン」
営業時間 : 6:30~24:00 (ラストオーダー23:30)
席数 : 164席 (喫煙/禁煙 ※朝食は全席禁煙)
電話番号 : 075-342-5525 (直通)

ハラールメニュー例 (以下の商品はランチ、ディナータイムでのご提供となります。)



【ハラール・洋食弁当】



【ハラール・キッズプレート】



【ハラール対応のアラカルトメニュー】

- ・ハラール・牛フィレステーキ (下)
- ・ハラール・チキンのグリル (左上)
- ・ハラール・牛肉のハンバーガー (右上)

他にも当ホテルM3階の日本料理「浮橋」でもハラールフードに対応したお料理をご用意しております。京都観光にお越しになられ、日本料理を召し上がりたいムスリムゲストの要望にお応えすべく和食弁当と会席料理をご準備しております。

【このお知らせに関するお問合せ・画像データのご用命は】

株式会社ジェイアール西日本ホテル開発/ホテルグランヴィア京都 総支配人室マーケティング・IT グループ
広報担当/木曾秀樹(きそひでき)・佐藤達彦(さとうたつひこ)
TEL075-342-5510/FAX075-342-5535/E-mail: t_sato@granvia-kyoto.co.jp